1406874HD4102

MITSUBISHI ELECTRIC

三菱ロスナイ
設備用ロスナイ床置形

取扱説明書

お客様用

形　　名

LF-50X（単相 200V）
LF-80X（単相 200V）
LF-100X（単相 200V）
LF-150X-50（三相 200V 50Hz）
LF-150X-60（三相 200V 60Hz）
LF-200X-50（三相 200V 50Hz）
LF-200X-60（三相 200V 60Hz）
LF-300X-50（三相 200V 50Hz）
LF-300X-60（三相 200V 60Hz）
LF-400X-50（三相 200V 50Hz）
LF-400X-60（三相 200V 60Hz）
LF-500X-50（三相 200V 50Hz）
LF-500X-60（三相 200V 60Hz）

もくじ　　ページ

お使いになる前に

安全のために必ず守ること…… 2
特　長 …… 3～4
各部のなまえとはたらき… 5～7

使いかた

使いかた (PZ-N43SMF)… 8～9
使いかた (PZ-N52SF)… 10～11

お手入れ・困ったとき

お手入れ…… 12～18
「故障かな？」と思ったら …… 19
アフターサービス …… 19
仕　様 …… 裏表紙

★ご使用の前に「安全のために必ず守ること」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

★お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに添付別紙「三菱電機修理窓口・ご相談窓口のご案内（冷熱品）」とともに大切に保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁　止	●可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイッチを入・切しない （電気接点の火花により爆発する原因になります） 窓を開けて換気する
分解禁止	●改造や必要以上の分解はしない （火災・感電・けがの原因となります）
風呂・シャワー室での使用禁止	●製品を水につけたり、水をかけたりしない （製品が水にぬれると火災や感電のおそれがあります）
指示に従い必ず行う	●指定の電源を使用する （間違った電源を使用すると火災や感電の原因になります） ●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る （通電状態では感電やけがをすることがあります） ●異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して分電盤のブレーカーを切り、お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」に相談する （異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります）

⚠注意　誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

禁　止	●ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かない （不完全燃焼による事故の原因になることがあります）
指示に従い必ず行う	●お手入れ後の部品の取付けは確実に行う （落下によりけがをすることがあります） ●お手入れの際は手袋を着用する （着用しないとけがの原因になります） ●長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る （絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります）

特　長

最近の建物は気密性が高く、冷暖房効果・しゃ音効果が高いという特長があります。その反面、換気不足による室内空気の汚染・結露の発生などで健康を害したり、壁・天井の汚れのもとになるカビ・ダニの発生につながります。

そこでロスナイによる換気が必要になります。
ロスナイは……室外の空気を室内の温・湿度に近づけながら室内に給気するとともに、汚れた空気を室外に排気します。

主な特長

1 ロスナイエレメントの働きで
快　適　温　度
ロスナイエレメントの働きにより外気を室温に近づけて給気しますので、暖かさ･涼しさを保ちながら換気します。

2 強制同時給排なので
新　鮮　空　気
強制同時給排機能によって、きれいな外気を取り入れながら汚れた空気を排気します。だから室内の空気は新鮮です。

3 センサーによる
換気モード自動切換
換気モードには「ロスナイ換気」･「普通換気」があり、センサーが室内外の温度を検知して自動的に選択します。ロスナイリモコン、ロスナイコンパクトリモコンでは手動で切り換えることができます。

4 寒冷地仕様による
寒冷地の運転モード
エレメントの結露防止のため、外気温が約 -10℃以下になると給気側送風機が「60 分間運転→ 10 分間停止」を繰り返します。
また、-15℃以下になると給気側送風機のみ停止する場合があります。

5 特殊構造により
防　音　効　果
室外騒音の侵入を防ぎ、室内音の音もれを抑えます。

6 熱ロスが少ないから
省　　エ　　ネ
室内の暖かさ･涼しさを保ちながら換気ができるので、冷暖房時の熱ロスが少なく冷暖房費も節約できます。

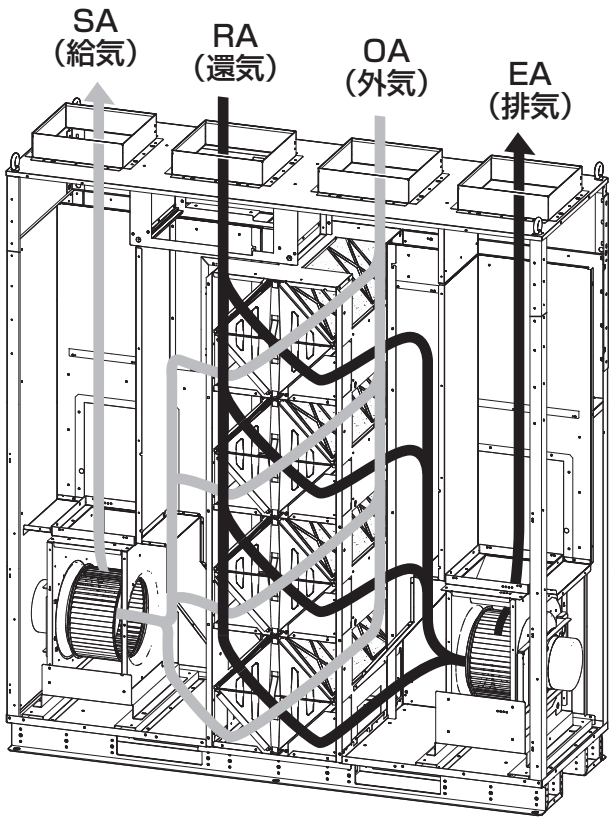
7 柱と柱の間に納まる
省 ス ペ ー ス
柱と柱の空間に納まる省スペース床置形ですので、機械室の設置や天井裏の施工が不要です。（LF-50 ～ 200X）

8 前面一方向から
簡単メンテナンス
前面のメンテナンスパネルより清掃ができるため一方向からのメンテナンスができます。

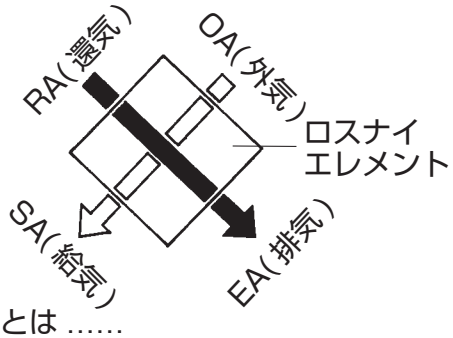
特　長　　つづき

「ロスナイ換気」と「普通換気」とは

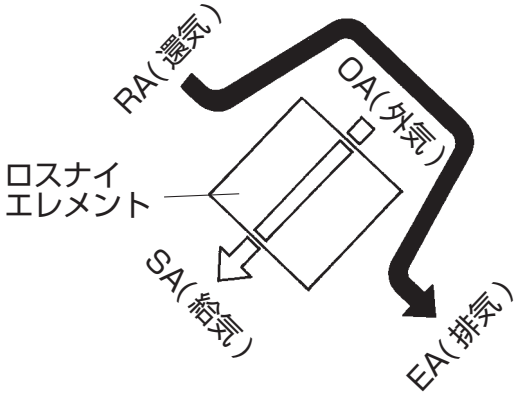
※図は LF-200X-50 を示す。



- 「ロスナイ換気」とは ……
  室内空気をロスナイエレメントを通して室外に排気します。熱交換された外気が室内に供給されます。冷暖房をしている夏・冬には「ロスナイ換気」で運転します。

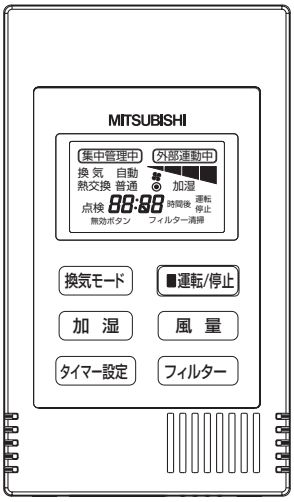


- 「普通換気」とは ……
  室内の汚れた空気をロスナイエレメントを通さずそのまま排気します。熱交換を必要としない春･秋には「普通換気」で運転します。

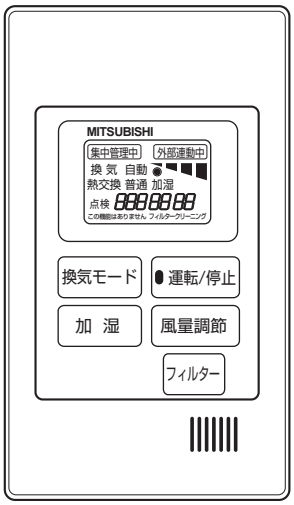


リモコン

PZ-N43SMF

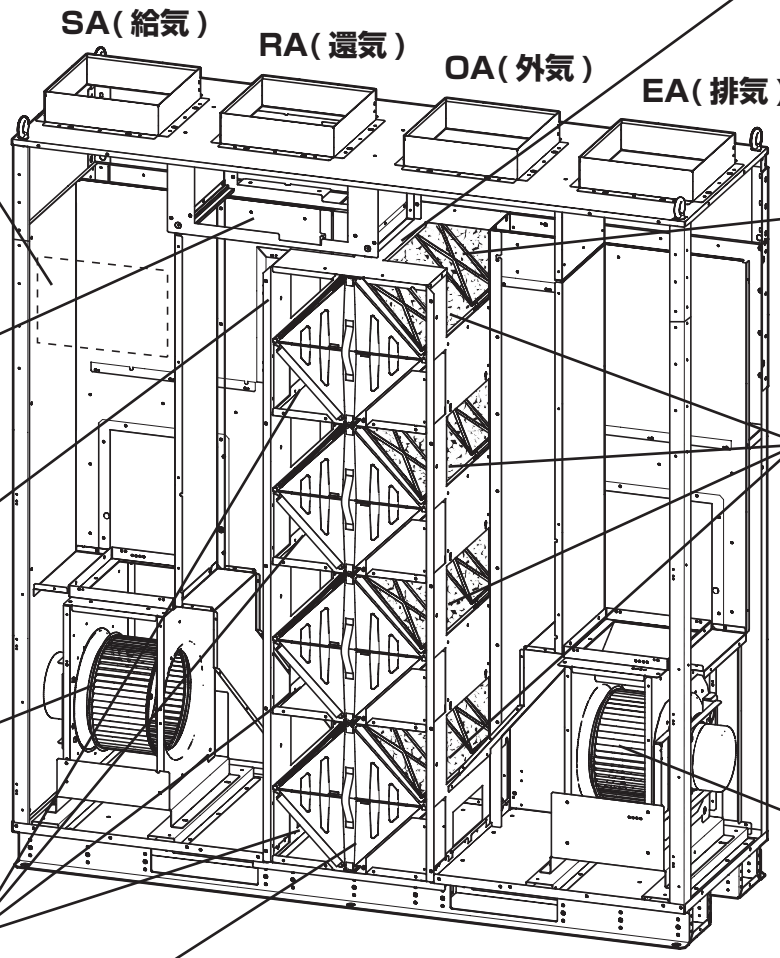


PZ-N52SF



各部のなまえとはたらき

※図は LF-200X-50 を示す。



フィルターガイド
フィルターストッパーの引掛部

制御ボックスカバー
制御回路メンテナンス用カバー

フィルターストッパ
エアフィルターを固定するもの

ダンパー板
ロスナイ換気と普通換気を切り換える

エアフィルター
ロスナイエレメントの目づまり防止用フィルター

メンテナンスパネル
ロスナイエレメント・エアフィルターのメンテナンス用パネル

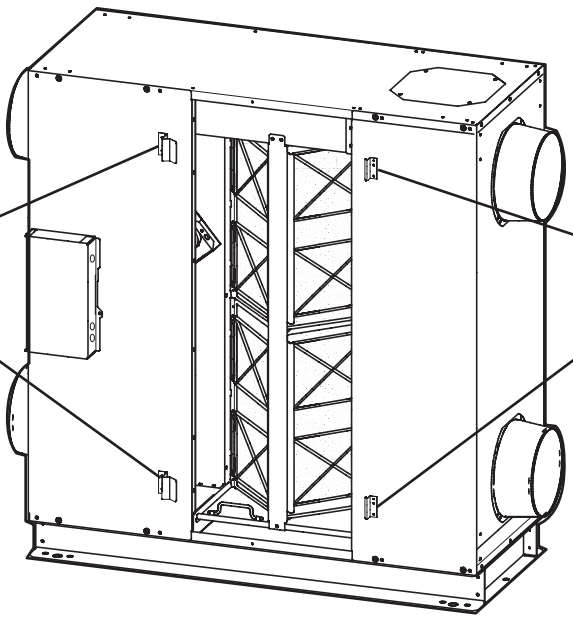
給気用送風機
外気を室内へ吸い込むための送風機

排気用送風機
汚れた空気を屋外に排気するための送風機

高性能フィルター
外気の除じんを行う
（別売システム部材）

ロスナイエレメント
給気と排気の間で温度・湿度を交換する

※図は LF-50X を示す。

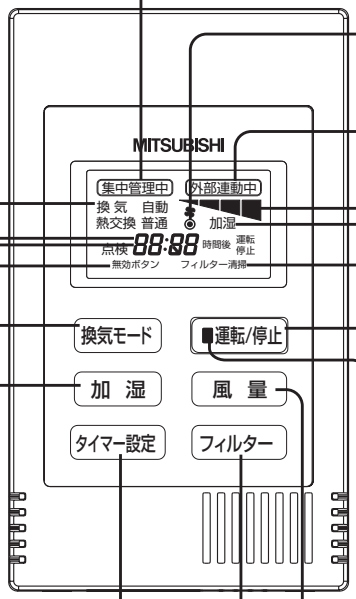


ヒンジ
メンテナンスパネルの開閉部品

引掛部
メンテナンスパネルの固定部品

各部のなまえとはたらき　つづき

ロスナイコンパクトリモコン（PZ-N43SMF）を使用する場合



換気モード表示
熱交換換気中か普通換気中かを表示
換気モード自動切換を選択中は「自動」を表示

点検ナンバー表示
運転異常時に点検ナンバー、異常ユニット属性、異常ユニットアドレスを切り換えて表示

タイマー時間表示
運転開始タイマー、運転停止タイマーの時間を表示

無効ボタン表示
設定する機能がないボタンを押したとき、該当する機能表示と同時に点滅表示

換気モードボタン
押すたびに「自動」切換→「熱交換」固定→「普通」固定と切り換わる

加湿ボタン
加湿付ロスナイの加湿器の「運転」・「停止」を切り換える
※本製品に加湿機能はありません

タイマー設定ボタン
運転開始・停止の時間を設定する。押すごとに30分ずつ加算。押し続けることで早送りが可能

集中管理中　表示
手元スイッチ操作禁止の場合や、外部入力優先に設定され外部機器と連動運転中の場合に表示

通　電　表　示
リモコン通電時に表示

外部連動中　表示
外部機器との連動運転中に表示

風　量　表　示
「強」・「弱」を表示

加湿運転表示
加湿運転中に表示

フィルター清掃表示
エアフィルターの清掃時期に点滅

運転/停止ボタン
「運転」・「停止」を切り換える

運転ランプ
運転中に点灯
運転異常時に点滅

風量ボタン
「強」・「弱」を切り換える
※150~500タイプは「強」固定

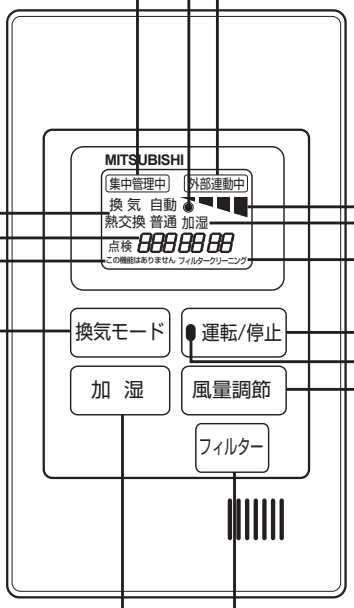
フィルターボタン
2回続けて押すと「フィルター清掃」表示を解除

（上の表示例は説明のため全ての表示が点灯の状態を示したもので実際とは異なります。）

メモ

- 停電復帰後や再度分電盤のブレーカーが入ったときに、換気モードは電源切断前の換気モードになります。
- 設定する機能がないボタンを押した場合は「無効ボタン」と表示されます。
- バックライトが消えているときは最初のボタン操作でバックライトを点灯します。操作内容は受け付けません。（運転 / 停止ボタンは除く）

ロスナイリモコン（PZ-N52SF）を使用する場合



集中管理中 表示
手元操作が禁止されているときに表示

換気モード表示
選択された換気モードを表示
- 換気－自動
- 換気－熱交換
- 換気－普通

点検ナンバー表示
運転異常時に点検ナンバーと異常ユニットナンバーを交互に表示

この機能はありません表示
動作しない機能のボタンを押したとき、該当する機能表示と同時に点滅表示

換気モード切換ボタン
押すたびに「換気－自動」→「換気－熱交換」→「換気－普通」と切り換わる

加湿ボタン
加湿付ロスナイの加湿器の「運転」・「停止」を切り換える

※本製品に加湿機能はありません。

（上の表示例は説明のため全ての表示が点灯の状態を示したもので実際とは異なります。）

通 電 表 示
リモコン通電時に表示

外部運動中 表示
外部機器などの連動運転中に表示

風 量 表 示
「強」・「弱」を表示

加湿運転表示
加湿運転中表示

フィルタークリーニング表示
フィルターの清掃時期に点滅

運転ボタン
「運転」・「停止」を切り換える

運転ランプ
運転中に点灯
運転異常時に点滅

風量切換ボタン
「強」・「弱」を切り換える

※150～500タイプは「強」固定

フィルターボタン
2回続けて押すと「フィルタークリーニング」表示を解除

メモ

- 停電復帰後や再度分電盤のブレーカーが入ったときに、換気モードは前のモードと同一になります。
- 設定する機能がないボタンを押した場合は「この機能はありません」が点滅します。

お願い

- ネットワークリモコンあるいはグループリモコンにより空調機と連動設定されているロスナイには、本リモコンは使用できません。(連動設定機との併用禁止)

使いかた 〔PZ-N43SMF を使用する場合〕

使いかたには
- 1 ロスナイコンパクトリモコン使用 ……下記参照
  - ●2リモコン運転の場合、後押優先となります
- 2 外部機器または空調機連動運転
  - 2-1 外部機器用リモコンとロスナイコンパクトリモコン併用
    - 外部機器と連動運転可能
    - 外部機器運転中にロスナイのみ停止可能
    - 外部機器停止中にロスナイのみ運転可能
  - 2-2 外部機器用リモコンのみ使用
    - 外部機器リモコンで運転開始・停止
    - 換気モードは「自動切換」に設定

寒冷地で使用の場合

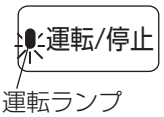
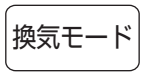
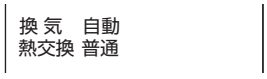
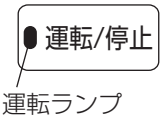
1 ロスナイコンパクトリモコン使用の場合

〈最初の運転〉

操作項目	操 作 部	表 示 部	手 順
電源の供給	ブレーカー「ON」		電源を供給すると「H0」が最大45秒間点滅する ダンパーが位置検出のため動作する

〈通常の運転〉

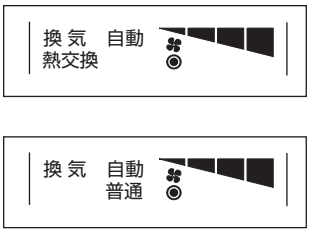
※設定する機能がないボタンを押した場合、「無効ボタン」を表示します。

操作項目	操 作 部	表 示 部	手 順
1. 運転開始			**運転/停止ボタンを押す**（運転ランプ点灯）
2. 換気モードの設定			**換気モードボタンを押す** 「自動」切換→「熱交換」固定→「普通」固定と切り換わる
3. 風量の切換 （150~500タイプは切り換えできません）			**風量ボタンを押す** 「強」または「弱」を選ぶ
4. 運転停止			**運転/停止ボタンを押す** (運転ランプ消灯、通電表示のみ)

換気モードボタンを押すごとに

換気モード	表 示 部
「自動」切換	
「熱交換」固定	
「普通」固定	

→約3秒後に状況に合わせて→ 表示が変わる

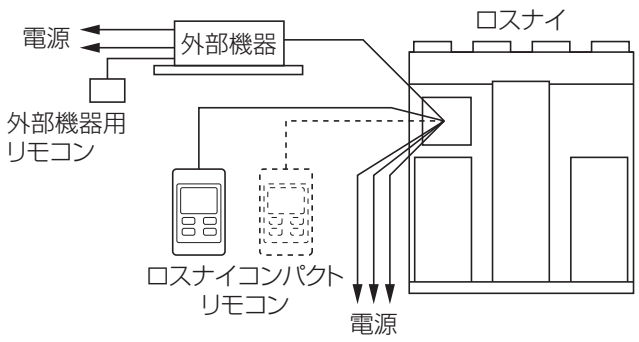


2 外部機器連動運転の場合

空調機などの機器と連動運転する場合の運転開始・停止方法です。

2-1 外部機器用リモコンとロスナイコンパクトリモコン併用

●8ページと同様の操作を行います。



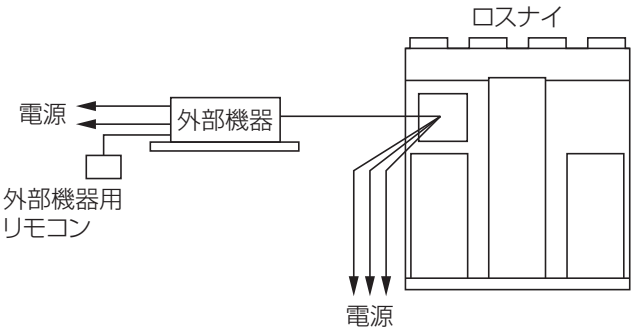
〈運転開始〉

- **外部機器用リモコンを「運転」にする**
  外部機器とロスナイが運転開始する。
- **外部機器停止中にロスナイコンパクトリモコンで「運転」にする**
  ロスナイのみ運転開始する。

〈運転停止〉

- **外部機器用リモコンを「停止」にする**
  外部機器とロスナイが停止する。
- **外部機器運転中にロスナイコンパクトリモコンで「停止」にする**
  ロスナイのみ停止する。

2-2 外部機器用リモコンのみ使用



〈運転開始〉

- **外部機器用リモコンを「運転」にする**
  外部機器とロスナイが運転開始する。

〈運転停止〉

- **外部機器用リモコンを「停止」にする**
  外部機器とロスナイが停止する。

メ モ

- 換気モードは「自動切換」になります。
- 風量は「強」固定になります。(LF-50･80･100 タイプ)

使いかた　〔PZ-N52SF を使用する場合〕

三菱電機フリープランシステムに組込まれて使用する場合です。
運転については、空調機に連動して空調機の操作により行います。システム部材のロスナイリモコン（フリープラン用）を使用すれば空調機連動運転と別にロスナイ単独運転ができます。詳しくはシステム部材に同梱の取扱説明書を参照してください。

●暖房時、製品本体の結露防止のため「ロスナイ換気」で運転してください。なお、外気が 8℃以下で自動的に「ロスナイ換気」となります。

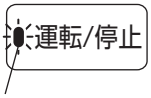
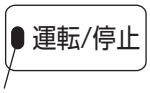
使いかたには
- **1** ロスナイリモコン使用 ……下記参照
  - ●2リモコン運転の場合、後押優先となります
- **2** 外部機器または空調機連動運転
  - 2-1 外部機器用リモコンとロスナイリモコン併用
    - 外部機器と連動運転可能
    - 外部機器運転中にロスナイのみ停止可能
    - 外部機器停止中にロスナイのみ運転可能
  - 2-2 空調機用リモコンのみ使用
    - 空調機リモコンで運転開始・停止
    - 換気モードは「自動切換」に設定
- **寒冷地で使用の場合**

1 ロスナイリモコン使用の場合

〈最初の運転〉

操作項目	操　作　部	表　示　部	手　　順
電源の供給	ブレーカー「ON」		電源を供給すると「HO」が最大10分間点滅する ダンパーが位置検出のため動作する

〈通常の運転〉

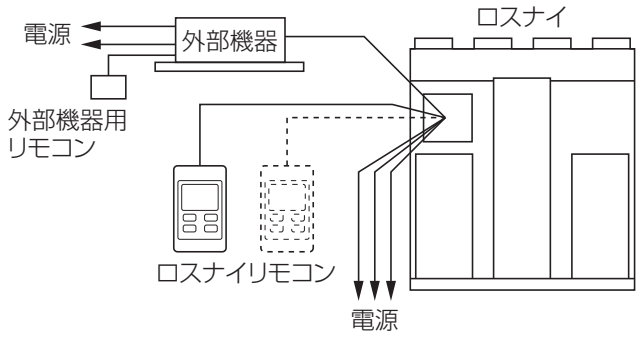
操作項目	操　作　部	表　示　部	手　　順
1. 運転開始	 運転ランプ		**運転ボタンを押す**（運転ランプ点灯） ●リモコンの表示が何もされない場合は、給電ユニットが接続されているか確認する ●「HO」表示がでるときは、グループ登録されているか確認する
2. 換気モードの設定	換気モード	換気　自動 熱交換　普通	**1.換気モード切換ボタンを押すたびに**（「換気熱交換」固定→「換気普通」固定→「換気自動」→「換気熱交換」固定と切り換わる） **2.ロスナイ本体内のダンパーが切り換わるか確認する** **3.メンテナンスパネルを開け、ダンパーの動作を確認する** ●外気温度が8℃以下のときは、「換気普通」に切り換わりません。
3. 風量切換 （150~500タイプは切り換えできません）	風量調節		**風量切換ボタンを押す** **「強」または「弱」を選ぶ** **弱の場合** **強の場合**
4. 運転停止	 運転ランプ		**運転ボタンを押す** （運転ランプ消灯、通電表示のみ）

2 外部機器連動運転の場合

空調機などの機器と連動運転する場合の運転開始・停止方法です。

2-1 外部機器用リモコンとロスナイリモコン併用

- 10 ページと同様の操作を行います。



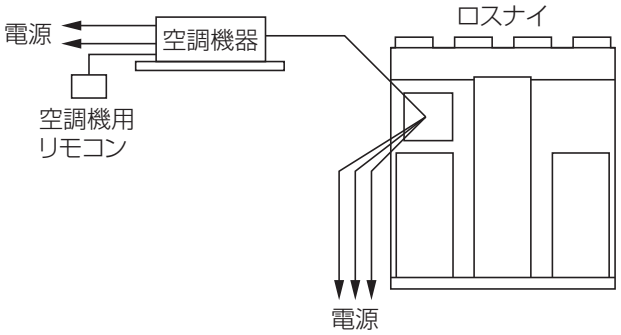
〈運転開始〉

- 外部機器用リモコンを「運転」にする
  外部機器とロスナイが運転開始する。
- 外部機器停止中にロスナイリモコンで「運転」にする
  ロスナイのみ運転開始する。

〈運転停止〉

- 外部機器用リモコンを「停止」にする
  外部機器とロスナイが停止する。
- 外部機器運転中にロスナイリモコンで「停止」にする
  ロスナイのみ停止する。

2-2 空調機用リモコンのみ使用



〈運転開始〉

- 空調機用リモコンを「運転」にする
  空調機とロスナイが運転開始する。

〈運転停止〉

- 空調機用リモコンを「停止」にする
  空調機とロスナイが停止する。

メ モ

- 換気モードは「自動切換」になります。
- 空調機用リモコンでロスナイ単独の運転 / 停止・風量の強 / 弱切り換えが行えます。（ネットワークリモコン使用時）※ LF-150～ 500 タイプは風量の切り換えはできません。

お手入れ

ロスナイの機能低下を防ぐため、エアフィルター・ロスナイエレメントに付着したごみ・ほこりを定期的に清掃してください。

エアフィルター清掃目安……1 年に 1 回以上 (運転時間約 3000 時間)
(リモコンの「フィルター清掃」、「フィルタークリーニング」表示が点滅したとき)

ロスナイエレメント清掃目安…2 年に 1 回以上 (運転時間約 6000 時間)
(汚れの程度に応じて清掃回数は増やしてください)

高性能フィルター (システム部材) 交換目安……1 年に 1 回以上 (運転時間約 3000 時間)
(清掃できませんので交換してください)

⚠警告

- **お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る**
  (通電状態では感電やけがをすることがあります)

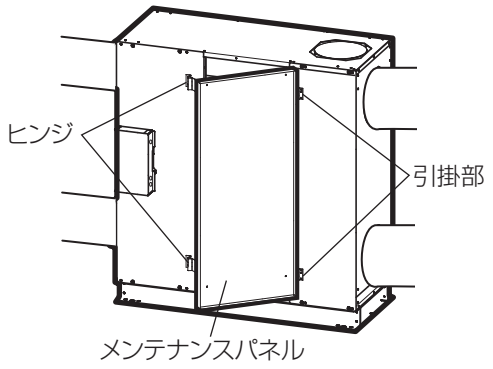
⚠注意

- **お手入れの際は手袋を着用する**
  (着用しないとけがの原因になります)
- **お手入れ後の部品の取付けは確実に行う**
  (落下によりけがをすることがあります)

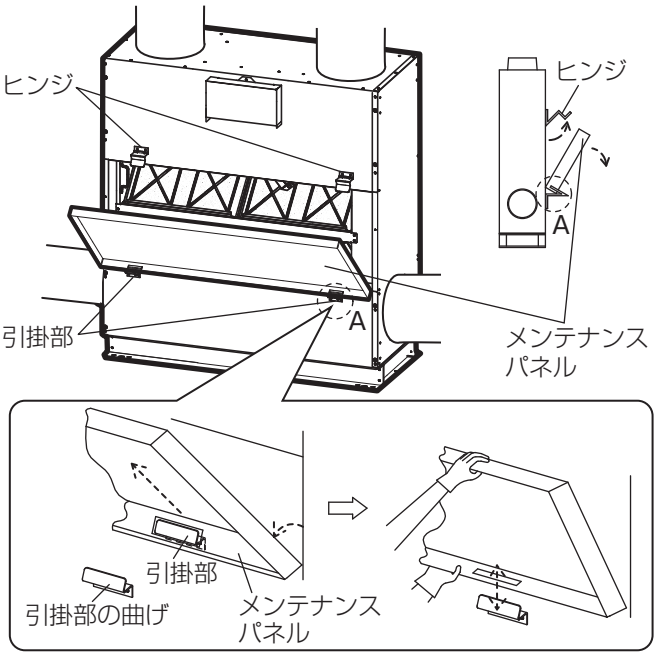
LF-50･80･100X の場合

1 メンテナンスパネルをはずす

※図は LF-50X を示す。



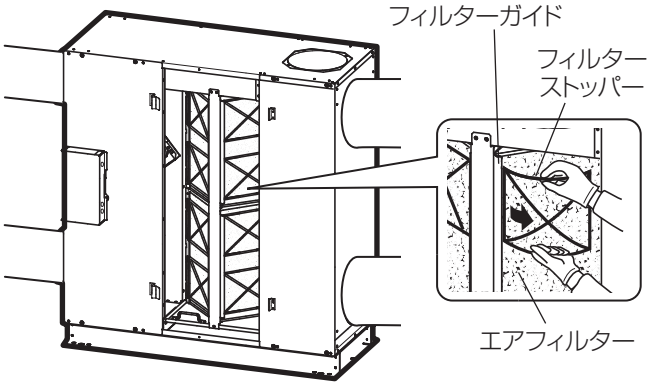
1.ヒンジをはずす。
2.メンテナンスパネルを、開ける。
3.メンテナンスパネルを引掛部から取りはずす。



ダクト方向変換で室内側ダクトのみ上にした場合

1.ヒンジを開くとメンテナンスパネルは手前側に開きます。
  ●必ずメンテナンスパネルを手で押さえてゆっくりと開いてください。
2.メンテナンスパネルをメンテナンスパネル角穴と引掛部の曲げが平行になるまで開き、斜め上方に引き上げて本体から取りはずす。

2 エアフィルターをはずす



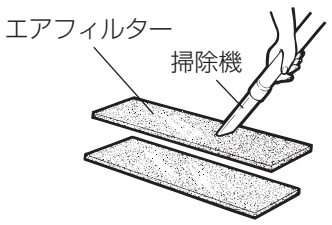
フィルターストッパーをフィルターガイドからはずし、エアフィルターをはずす。

お願い

- フィルターストッパーは、左図のように少ししならせるとフィルターガイドからはずれます。
  フィルターストッパーが破損しないように取りはずしてください。

形　　名	エアフィルター枚数
LF-50･80･100X	4

3 エアフィルターの清掃



1.掃除機でほこりを吸い取る 。
2.汚れのひどい場合は、水または、ぬるま湯（40℃以下）に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かす。

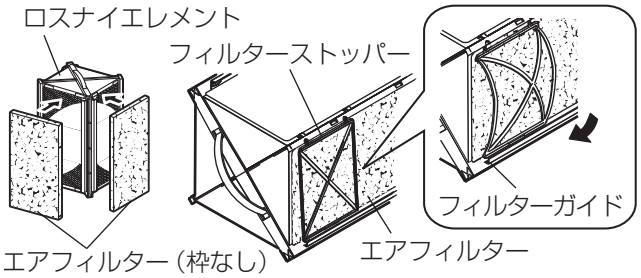
メ モ

- 交換用のエアフィルターがシステム部材として、用意されていますので古くなったエアフィルターは交換してください。

お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いはしないでください。
- 直接火にあてて乾かすことはしないでください。
- エアフィルターを出し入れするときはロスナイエレメントの表面を傷付けないようていねいに扱ってください。
- エアフィルターは本体の銘板に表示された位置に取付けてください。

4 エアフィルターの取付け



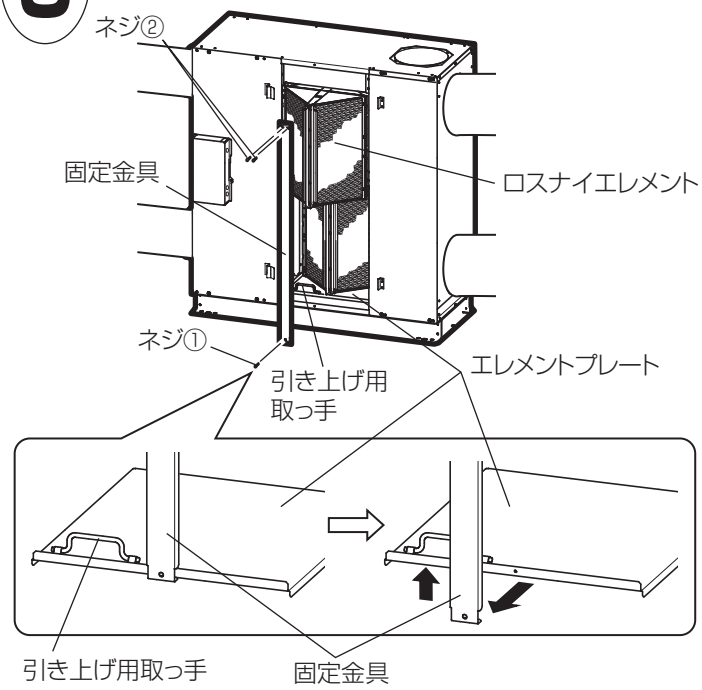
エアフィルターをロスナイエレメントのフィルターガイドに合わせて取付け、フィルターストッパーで固定します。

お願い

- エアフィルターを取付けるときロスナイエレメントの表面を傷つけないようにしてください。
- エアフィルターは、フィルターストッパーで確実に固定してください。
- フィルターストッパーは上図のように少ししならせてフィルターガイドに引掛け固定してください。
- エアフィルターを入れ忘れないようにしてください。ロスナイエレメントにごみが詰まり、風量低下の原因になります。

お手入れ　つづき

5 ロスナイエレメントを取り出す



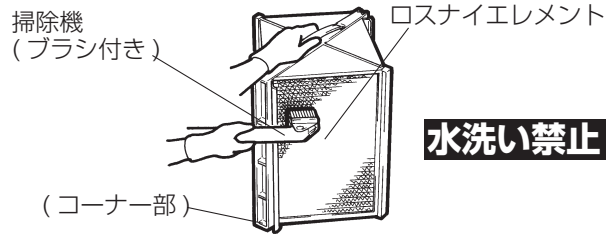
ロスナイエレメントは、取り出さなくても、エアフィルターをはずせば清掃できます。汚れがひどい場合は取り出して、清掃してください。

1.ロスナイエレメントを固定している金具の下のネジ①をはずす 。
2.下のエレメントプレートの引き上げ用取っ手を持ち上げエレメントプレートから固定金具をはずし、エレメントプレートをゆっくり下におろす。
3.固定金具の上部のねじ②をはずし、ロスナイエレメントを上から取り出す。

お願い

- ネジをはずすとロスナイエレメントの下のプレートが下がります。手などをはさまないようにしてください。

6 ロスナイエレメントの清掃



水洗い禁止

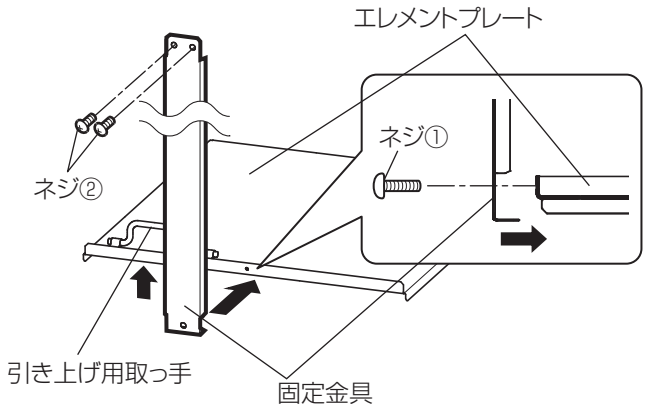
掃除機で表面のごみ・ほこりを吸い取る。

（掃除機のノズルは、ブラシ付きのものを使用し、ブラシを軽く当てて清掃します）

お願い

- 掃除機のかたいノズルを当てないでください。ロスナイエレメントの表面が傷付きます。
- ロスナイエレメントは、絶対に水洗いしないでください。

7 ロスナイエレメントの取付け



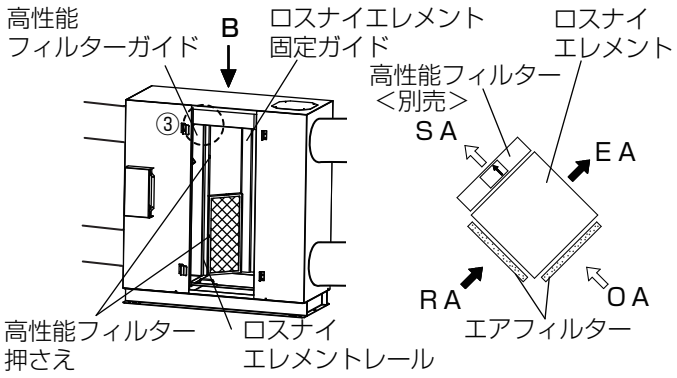
1.エアフィルターを取付ける 。
2.ロスナイエレメントを元通り取付ける。
3.固定金具上部をネジ②にて締め付ける。
4.上側のロスナイエレメントを上方向に押し付け、引き上げ用取っ手を持ちながら、ロスナイエレメント下のエレメントプレートを引き上げる。

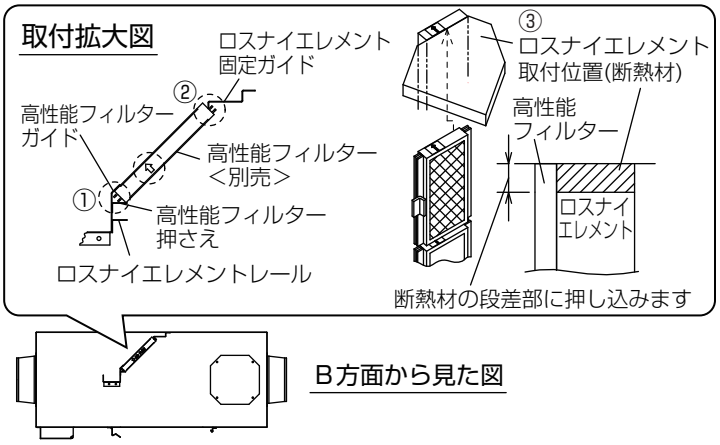
お願い

- ロスナイエレメント下のエレメントプレートで手をはさまないようにしてください。

5.固定金具はロスナイエレメント下のエレメントプレートに引掛けてネジを締め付ける。

8 高性能フィルター（別売システム部材）の取り出しと交換





B方面から見た図

⑤「ロスナエレメントを取り出す」を参考にロスナイエレメントを取り出し、交換します。

1.高性能フィルター＜別売＞には方向性がありますので、高性能フィルターの矢印銘板が左図となるように取付ける。

2.取付拡大図のように高性能フィルター①側を高性能フィルターガイドと高性能フィルター押さえではさみこむ。

3.②側をロスナイエレメント固定ガイドに押し当てる。

4.ロスナイエレメント取付位置の段差部③に押し込んで固定する。

※高性能フィルター押さえはロスナイエレメントレールの下に取付いています。

※ダクト方向変換した場合も同様に取付けてください。

システム部材の高性能フィルターを購入のうえ取付けてください。

形　名	高性能フィルター形名
LF-50X	PZ-N50LFM2（1 セット必要）
LF-80･100X	PZ-N80LFM2（1 セット必要）

LF-150･200･300･400･500X の場合

1 脚立の用意

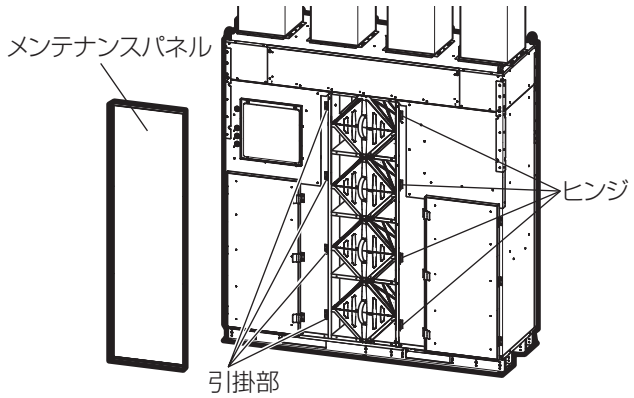
脚立を用意する。

お願い

- 足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

2 メンテナンスパネルをはずす

※図は LF-200X を示す。



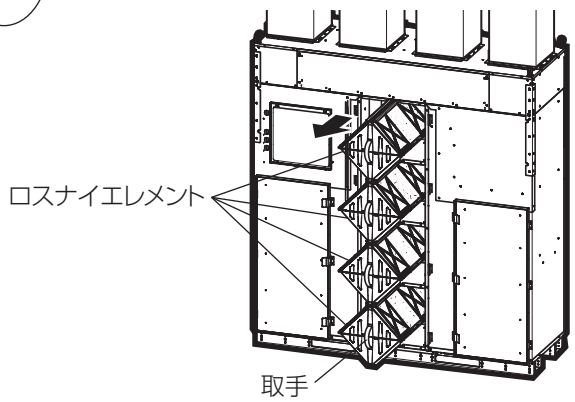
1.ヒンジをはずす。

2.メンテナンスパネルを開ける。

3.メンテナンスパネルを引掛部から取りはずす。

お手入れ　　つづき

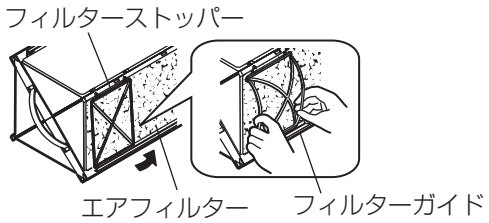
3 ロスナイエレメントを引き出す



取っ手を持ち、エアフィルターが付いたままロスナイエレメントを本体から引き出す。
（ロスナイエレメントの数は機種により異なります）

LF-150X タイプ　…… 3個
LF-200X タイプ　…… 4個
LF-300X タイプ　…… 6個
LF-400X タイプ　…… 8個
LF-500X タイプ　……10個

4 エアフィルターをはずす



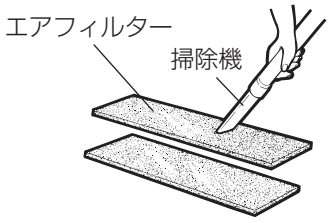
フィルターストッパーをフィルターガイドからはずし、エアフィルターをはずす。

お願い

● フィルターストッパーは、左図のように少ししならせるとフィルターガイドからはずれます。
フィルターストッパーが破損しないように取りはずしてください。

形　　名	エアフィルター枚数
LF-150X	6
LF-200X	8
LF-300X	12
LF-400X	16
LF-500X	20

5 エアフィルターの清掃



1.掃除機でほこりを吸い取る 。
2.汚れのひどい場合は、水または、ぬるま湯（40℃以下）に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かす。

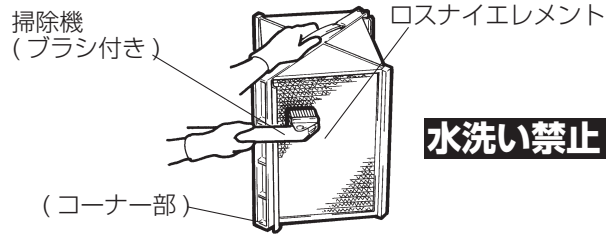
メ モ

● 交換用のエアフィルターがシステム部材として、用意されていますので古くなったエアフィルターは交換してください。

お願い

● 熱湯で洗ったり、もみ洗いはしないでください。
● 直接火にあてて乾かすことはしないでください。
● エアフィルターを出し入れするときはロスナイエレメントの表面を傷付けないようていねいに扱ってください。

6 ロスナイエレメントの清掃



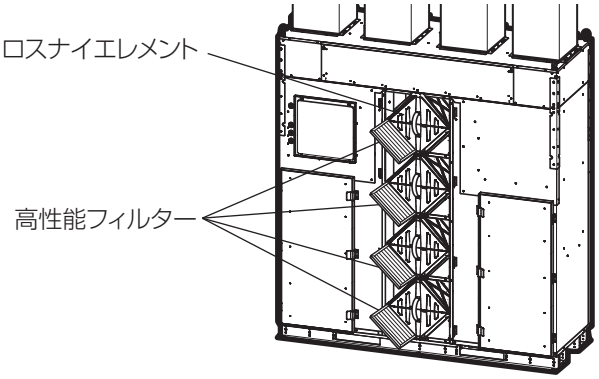
水洗い禁止

掃除機で表面のごみ·ほこりを吸い取る。
（掃除機のノズルは、ブラシ付きのものを使用し、ブラシを軽く当てて清掃します）

お願い

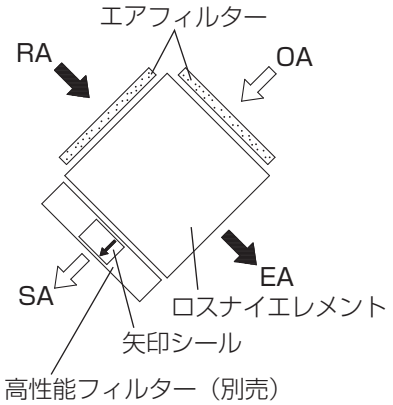
- 掃除機のかたいノズルを当てないでください。ロスナイエレメントの表面が傷付きます。
- ロスナイエレメントは、絶対に水洗いしないでください。

7 高性能フィルター（別売システム部材）を引き出す



- 高性能フィルターはロスナイエレメントの左下側に入っています。

8 高性能フィルターの交換

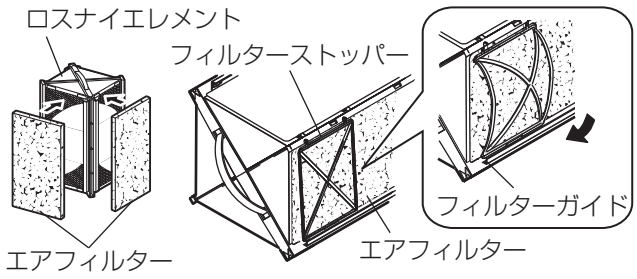


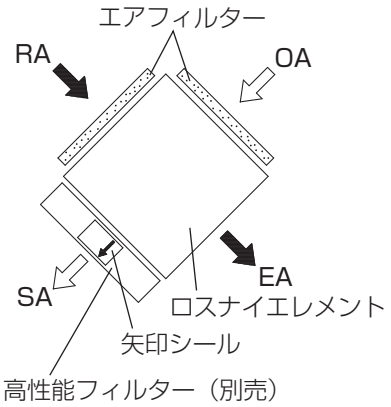
システム部材の高性能フィルターを購入のうえ取付けてください。

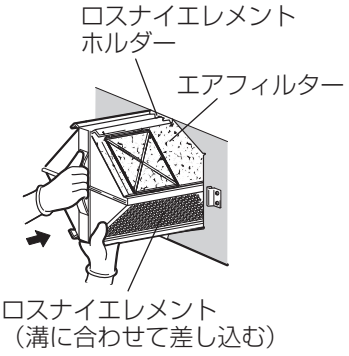
形　名	高性能フィルター形名
LF-150X	PZ-N80LFM2（2 セット必要、1 枚予備となります）
LF-200X	PZ-N80LFM2（2 セット必要）
LF-300X	PZ-N80LFM2（3 セット必要）
LF-400X	PZ-N80LFM2（4 セット必要）
LF-500X	PZ-N80LFM2（5 セット必要）

お手入れ　つづき

9 お手入れ後の組立







1.エアフィルターの取付け
エアフィルターをロスナイエレメントのフィルターガイドに合わせて取付け、フィルターストッパーで固定します。

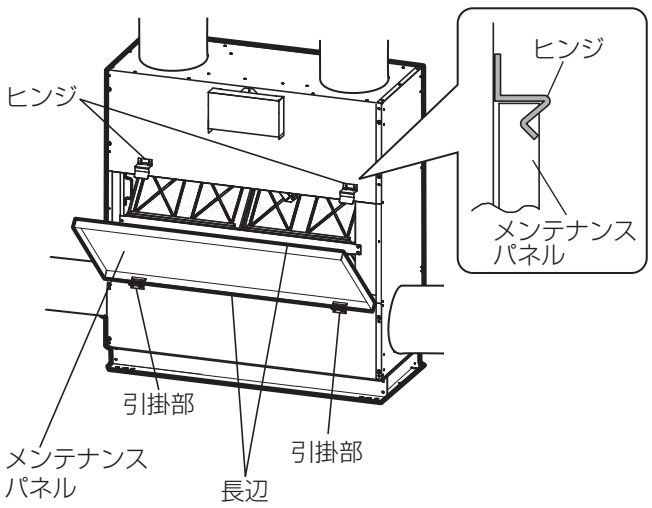
お願い
- エアフィルターを取付けるときロスナイエレメントの表面を傷つけないようにしてください。
- エアフィルターは、フィルターストッパーで確実に固定してください。
- フィルターストッパーは、左図のように少ししならせてフィルターガイドに引掛け固定してください。
- エアフィルターを入れ忘れないようにしてください。ロスナイエレメントにごみが詰まり、風量低下の原因になります。

2.高性能フィルターの取付け
高性能フィルターはロスナイエレメント左下側に矢印シールが手前になるよう（矢印の向きが左下側）取付ける。

3.ロスナイエレメントの取付け
ロスナイエレメントの下側コーナー部をロスナイエレメントホルダーに確実に差し込み、本体内に納める。

メンテナンスパネルの取付け 共通

メンテナンスパネルを元通り取付ける。



ダクト方向変換で室内側ダクトのみ上にした場合

1.メンテナンスパネルの長辺を持ち、引掛部にメンテナンスパネルの角穴を引掛ける。取りはずしかたの逆の順序で取付ける。
2.ヒンジはメンテナンスパネルの長辺部にしっかり掛かるように固定する。

お願い
- 固定が不十分ですとエア漏れの原因になります。

リモコンを使用の場合は清掃終了後、フィルターリセットボタンを押してください。（2 回続けて押す）

「故障かな？」と思ったら

現　象	原　　因	処　　置
運転しない	● リモコンの運転スイッチが「停止」になっている（リモコン使用時）	●「運転」にする
	● 外部機器連動運転の場合で外部機器が運転していない	● 外部機器を運転させる
	● 元電源が入っていない	● 元電源を入れる
換気しない	● エアフィルター・ロスナイエレメントが目づまりしている	●「お手入れ」に従って清掃する
停止しない	● 外部機器連動運転の場合で外部機器が運転している	● 外部機器を停止させる

※上記の処置をしても改善されない場合は、使用を中止し、元電源を切ってからお買上げの販売店にご相談ください。そのときにリモコンに点滅している点検ナンバーをお知らせください。（リモコンがある場合）

アフターサービス

アフターサービスはお買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

異音がする、風が出ないなど異常があれば電源を切って、お買上げの販売店へご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

■補修用性能部品

当社はこの設備用ロスナイ床置形の補修用性能部品を製造打切り後 15 年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕　様

形　　名	電源 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	定格風量 (m^3/h)	温　度交換効率 (%)	エンタルピ交換効率 (%) 暖房時	エンタルピ交換効率 (%) 冷房時	騒音 (dB)	質量 (kg)
LF-50X	単相200	50	300	500	75	68	65	38	85
		60	395	500	75	68	65	38.5	
LF-80X		50	465	800	78	71	68.5	38.5	130
		60	620	800	78	71	68.5	39	
LF-100X		50	545	1000	75	68	65	40	130
		60	730	1000	75	68	65	40.5	
LF-150X-50	三相200	50	970	1500	75	68	65	43.5	290
LF-150X-60		60	1210	1500	75	68	65	43.5	290
LF-200X-50		50	1390	2000	75	68	65	46	295
LF-200X-60		60	1650	2000	75	68	65	48	295
LF-300X-50		50	2340	3000	75	68	65	51	540
LF-300X-60		60	2500	3000	75	68	65	52	540
LF-400X-50		50	3140	4000	75	68	65	52.5	550
LF-400X-60		60	3000	4000	75	68	65	53.5	550
LF-500X-50		50	3410	5000	75	68	65	53.5	620
LF-500X-60		60	3560	5000	75	68	65	54.5	620

※騒音値は本体正面中央前方 1m・床上 1m の値です。

※上記の値はロスナイ換気最高ノッチ時の場合を示す。（50 タイプ：特強、80･100 タイプ：強、150 ～ 500 タイプには強弱がありません）

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、
再生紙を使用
しています。